

# いまこそなくそう! 核兵器 in岩手

## 「ヒバクシャ署名 20万筆へ! 岩手の会」

### ジャンプアップ集会

## 2月18日(日)

### 10:30~12:30

### 県水産会館 5階大会議室 (盛岡市内丸16-1 TEL019-623-8141)

〔記念スピーチ〕日本被団協事務局次長  
**和田 征子** さん

〔特別スピーチ「ジョー・オダネル氏との出会い」〕  
**山崎 真** さん

◇高校生平和大使岩手の会  
取り組み報告 ほか

参加無料 どなたでも  
参加できます

ローマ法王庁主催の国際会議で「原爆を生き延びて」と題して証言した和田さん



《プロフィール》

- ・神奈川県横浜市在住。横浜市原爆被災者の会会長。中学、高校、専門学校教師経験あり。1歳10か月の時、長崎の自宅屋内(爆心地から2.9Km)で被爆。
- ・2015年～ 日本被団協 事務局次長。
- ・2016年8月まで国連欧州本部で開かれた多国間核軍備撤廃交渉の作業部会に参加。
- ・2017年6月、核兵器禁止条約交渉国連会議参加。同年11月、バチカンで開かれた国際会議「核兵器のない世界と統合的軍縮への展望」に参加し、訴える。



「焼き場に立つ少年」  
米国従軍カメラマン故ジョー・オダネル氏が撮影。

←カトリック教会ローマ法王庁(バチカン)が昨年末、教会関係者に向け、1945年原爆投下後の長崎で撮影された写真入りカードを配布。フランススコ法王が命じたもので、教会関係者によると、法王が年末にカードを配布するのは異例。「核なき世界」を訴えてきた法王が出した強いメッセージと受け止められている。(1/2 付朝日新聞デジタルより)

## 2018年4月までに署名20万筆へジャンプアップ!

「ヒバクシャ署名岩手の会」は、2020年までに50万筆が最終目標です。昨年は、国連会議で122カ国の賛成で核兵器禁止条約が採択。この採択に大きく貢献した国際NGO「ICAN」のノーベル平和賞授賞もあり署名は14万筆を超えましたが、まだ目標の25%です。4月のNPT(核兵器不拡散条約)再検討会議準備会までに20万筆をめざし、国連会議参加の和田さん、「焼き場に立つ少年」を撮影した故ジョー・オダネル氏と交流のあった山崎さん、高校生平和大使のみなさんのお話を聞き、決意を固めあいましょう。ぜひご参加下さい!



## ヒバクシャ 国際署名

HIBAKUSHA  
APPEAL

### 主催 ヒバクシャ国際署名をすすめる岩手の会

【幹事団体】岩手県原爆被害者団体協議会 TEL・FAX019-622-4635 原水爆禁止岩手県協議会 TEL・FAX019-622-4469  
岩手県生活協同組合連合会 TEL019-684-2225 FAX019-684-2227  
平和環境岩手県センター TEL019-623-9201 FAX019-623-9204